

## ロシア

### 2008年の実績

第4四半期の指標は、ロシアを直撃した世界金融危機の影響の深刻度を物語っている。一気に鉱工業生産成長率が前年同期比6.1%減、実質可処分所得が同5.8%減となった。しかし、7月まで原油価格の急騰を背景に好況であったことから、2008年の実績を通年でみた場合、前年よりも各指標が悪化しながらもGDP5.6%増、鉱工業生産高2.1%増、小売売上高13%増となった。実質可処分所得は2.7%増(前年12.1%増)と大きく減速した。

対外経済関係については、2008年上半年期まで原油価格高騰に煽られた輸出額増とオイルマネー流入による消費ブームを背景とする輸入増が続いた結果、通年では総額(約7,350億ドル)が前年比33.2%増、輸出が同33%増、輸入が同33.6%となった。他方、ロシアへの外国からの投資(約1,038億ドル)は、前年比14.2%減となり、2007年の実績(2.2倍)を大きく下回った。

### 低成長基調続くロシア経済

2009年に入り、経済状況の悪化に拍車がかかりつつある。1月の鉱工業生産は前年同期比16%低下した。健康社会発展省の発表(2月18日)によると、1月の実質賃金は前月比26.7%減(前年同期比9.1%減)となった。また、賃金遅配は2月1日時点で、総額70億ルーブル(約1,952億ドル)近くに達しており、2008年初頭と比べると2.5倍増になった<sup>1</sup>。経済発展省は同月、2009年の実質賃金所得が前年比8.3%減になるとの予測を発表した<sup>2</sup>。

もはやロシア政府は、2009年のGDP成長率が10年ぶりにマイナスに転じることを覚悟せざるを得ない。2008年12月の段階でクドリン財務相は、2009年は3%の成長率を維持できる旨、公言していたが<sup>3</sup>、2月末時点では原油価格が年間平均55ドル/バレルを下回ればマイナス成長を免れない可能性を認めるに至った<sup>4</sup>。

3月上旬、メドベージェフ大統領は、「国家にとり最も重要なことは歳入額の縮小に拘らず社会的義務を果たすことである」との方針を表明し、社会プログラムと地方経済の活性化に向けた政府支出を6,500億ルーブル(180億ドル)

増額することを発表した。クドリン財務相が2月末時点で明らかにしたところでは、2009年の連邦予算の歳出額は約140億ドル増加し、財務省が3月中旬に閣議に提出予定の修正予算案は8%の赤字を見込むことになる<sup>5</sup>。同氏によると、2009年の連邦予算歳入は前年9月の金融危機発生後にひと度修正された予算案(11月)で設定された目標額よりもさらに42%下回る見込みである<sup>6</sup>。

### 石油産業の現況

石油の生産および価格頼みのロシア経済であるが、金融危機が石油産業に与えている影響も深刻度を増している。2008年時点で、連邦予算歳入の43%を石油産業が占めた<sup>7</sup>。2008年の原油生産高は4億4,811万トン(前年比0.7%減;ほぼ2006年の生産レベル)となり、10年ぶりに減産基調に転じた。シュマトコ・エネルギー相は、政府が石油産業に対する優遇措置を講じなければ、2013年にかけて原油生産高が対2008年比8%落ち込むとの危惧を表明している。原油価格を60ドル/バレルと想定した場合、現状のままだと、ロシアの石油会社は、2009年に2,000億ルーブル、2010年に少なくとも5,000億ルーブルの投資資金不足に直面する可能性がある(他方、石油会社は税負担軽減を政府に要求する目的でコストを水増しして発表しているとの説も有り)<sup>8</sup>。ちなみに、ロシアにおける生産量第2位の石油会社であるルクオイルのアレクペロフ社長は、2009年の同社の企業投資額が前年比25~30%減となる可能性を公表した<sup>9</sup>。石油生産高の維持が不安視されているさなか、世界的な石油消費の冷え込みが長期化しそうな兆しを見せていることもロシア経済を痛撃している。ロシア連邦関税局によると、2009年1月、ロシアの原油輸出量は対前年同期比2%減となり、輸出からの収入(55億4,580万ドル)については半減した<sup>10</sup>。

今後の焦点の1つは、ロシアが石油産業の再活性化を図るにあたって、プーチン前政権第2期目以降に悪化した外資への投資環境整備を如何にして迅速に改善できるのか、ということだ。プーチン前大統領は在任末期の2008年4月、「国防・国家安全にとり戦略的意義をもつ経営主体への外国投資手続きに関する法」の大統領令に署名した。同法によると、可採埋蔵量7,000万トン以上の油田を戦略的鉱区

<sup>1</sup> The Moscow Times (2009年2月26日付)

<sup>2</sup> Vedomosti (2009年2月20日付)

<sup>3</sup> 『ERINA REPORT』86号掲載、動向分析参照

<sup>4</sup> 但し、ナビウリナ経済発展相は適切な金融危機対策が講じられれば50ドル/バレルでもプラス成長が可能との見解を示した。RIA Novosti (2009年2月26日付)

<sup>5</sup> The Moscow Times (2009年3月5日付)

<sup>6</sup> Kommersant (2009年2月26日付)

<sup>7</sup> The Moscow Times (2009年2月13日付)

<sup>8</sup> 同上。

<sup>9</sup> PravoTEK (2009年2月3日付)

<sup>10</sup> PravoTEK (2009年3月5日付)

の対象とし、その開発企業の10%超の株式を外国企業が取得する際には、ロシア政府の許可が必要となった。しかし、首相が主宰する会議で決定されるその許認可の基準は闇にまつまれたままであり、その利権配分をめぐるのは統治エリートたちの意見対立が見え始めてきている。

かつてプーチンの大統領在任8年間の権力基盤安定の源泉は、原油価格高騰に支えられた経済成長と、彼を支える力の省庁関係者を中心とする「シロピキ」への利益分配であった。いま、金融危機の打撃を受けたロシア経済が失速

し、首相となったプーチンには従来の支持集団に分配し得る「利益のパイ」が縮小しつつある。他方、メドベージェフ大統領はようやく、政治経済面において、前政権時代に色濃くなった強権支配的なイメージの払拭に向けた兆候を少しずつ示し始めた。今後、エネルギー産業への外資許容の範囲をめくり、メドベージェフ路線とプーチン路線の間に差異が生じる可能性も強くなってきたと言えよう。

(ERINA調査研究部研究主任 伊藤庄一)

(表1) ロシアの基本経済指標(前年同期比%)

	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008					
									1Q	2Q	3Q	4Q	通年	
GDP	10.0	5.1	4.7	7.3	7.2	6.4	7.7	8.1	8.5	7.5	6.2	-	5.6	41兆5,404億ルーブル
固定資本投資	17.4	10.0	2.8	12.5	13.7	10.9	16.7	21.1	19.1	13.0	9.8	1.8	9.1	8兆6,067億ルーブル
鉱工業生産高	8.7	2.9	3.1	8.9	8.0	5.1	6.3	6.3	6.2	5.5	4.7	6.1	2.1	
小売売上高	9.0	11.0	9.3	8.8	13.3	12.8	14.1	16.1	16.7	11.4	14.5	8.2	13.0	13兆8,532億ルーブル
実質可処分所得	12.0	8.7	11.1	15.0	10.4	12.4	13.5	12.1	7.8	6.0	6.0	5.8	2.7	
消費者物価*	20.2	18.6	15.1	12.0	11.7	10.9	9.0	11.9	4.8	3.8	1.7	2.5	13.3	
工業生産者物価*	31.9	8.3	17.7	12.5	28.8	13.4	10.4	25.1	3.0	13.6	0.5	20.9	7.0	

\*前年12月比。出所：『ロシアの社会経済情勢(2008年)』(ロシア連邦国家統計庁)

(表2) 主要国・地域との貿易(単位:100万ドル)

	2007				2008				2008/2007(%)		
	総額	輸出	輸入	全体に占める割合	総額	輸出	輸入	全体に占める割合	総額	輸出	輸入
世界全体	551,684.1	351,930.0	199,754.1	100.0	734,991.6	468,073.2	266,918.4	100.0	133.2	133.0	133.6
EU(27カ国)	283,087.9	195,878.5	87,209.3	51.3	382,094.3	265,541.2	116,553.1	52.0	135.0	135.6	133.6
ドイツ	52,880.4	26,346.1	26,534.3	9.6	67,261.4	33,179.6	34,081.8	9.2	127.2	125.9	128.4
イタリア	36,066.6	27,529.8	8,536.8	6.5	52,914.6	41,918.6	10,996.0	7.2	146.7	152.3	128.8
オランダ	46,736.8	42,879.4	3,857.4	8.5	61,817.9	57,007.1	4,810.8	8.4	132.3	132.9	124.7
英国	16,674.4	11,029.8	5,644.7	3.0	22,483.4	14,865.8	7,617.6	3.1	134.8	134.8	135.0
フィンランド	15,777.4	10,751.1	5,026.3	2.9	22,423.3	15,789.2	6,634.1	3.1	142.1	146.9	132.0
フランス	16,450.1	8,683.9	7,766.3	3.0	22,246.0	12,188.8	10,057.2	3.0	135.2	140.4	129.5
APEC	106,677.8	42,989.5	63,688.3	19.3	149,584.5	60,577.9	89,006.7	20.4	140.2	140.9	139.8
中国	40,319.5	15,895.1	24,424.4	7.3	55,901.5	21,152.3	34,749.3	7.6	138.6	133.1	142.3
韓国	15,004.9	6,167.0	8,837.8	2.7	18,305.9	7,788.7	10,517.3	2.5	122.0	126.3	119.0
米国	17,804.8	8,333.5	9,471.3	3.2	27,278.6	13,515.7	13,763.0	3.7	153.2	162.2	145.3
日本	20,380.6	7,663.6	12,717.0	3.7	29,018.7	10,434.6	18,584.1	3.9	142.4	136.2	146.1
独立国家共同体(CIS)	82,531.6	52,660.9	29,870.8	15.0	106,459.4	69,861.5	36,597.9	14.5	129.0	132.7	122.5

出所：ロシア連邦関税局ウェブサイト。

(表3) ロシアへの外国投資(単位:億ドル)

	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
直接投資	44.3	39.8	40.0	67.8	94.2	130.7	136.8	278.0	270.3
証券投資	1.5	4.5	4.7	4.0	3.3	4.5	31.8	41.9	14.2
その他	63.8	98.3	153.1	225.2	307.6	401.3	382.5	889.5	753.3
総額	109.6	142.6	197.8	297.0	405.1	536.5	551.1	1,209.4	1,037.8

出所：『ロシア統計年鑑(2007年版)』(ロシア連邦国家統計庁)；2008年に関しては、同庁ウェブサイト。

(表4) ロシアへの外国投資(単位:100万ドル)

国名	2000		2001		2002		2003		2004		2005		2006		2007		2008	
	額	全体における割合	額	全体における割合	額	全体における割合												
全世界	10,958	100	14,258	100	19,780	100	29,699	100	40,509	100	53,651	100	55,109	100	120,941	100	103,769	100
キプロス	1,448	13.2	2,331	16.3	2,327	11.8	4,203	14.2	5,473	13.5	5,115	9.5	9,851	17.9	20,654	17.1	19,857	19.1
英国	599	5.5	1,553	10.9	2,271	11.5	4,620	15.6	6,988	17.3	8,588	16.0	7,022	12.7	26,328	21.8	14,940	14.4
オランダ	1,231	11.2	1,249	8.8	1,168	5.9	1,743	5.9	5,107	12.6	8,898	16.6	6,595	12.0	18,751	15.5	14,542	14.0
ルクセンブルク	203	1.9	146	1.0	1,258	6.4	2,240	7.5	8,431	20.8	13,841	25.8	5,908	10.7	11,516	9.5	7,073	6.8
ドイツ	1,468	13.4	1,237	8.7	4,001	20.2	4,305	14.5	1,733	4.3	3,010	5.6	5,002	9.1	5,055	4.2	10,715	10.3
フランス	743	6.8	1,202	8.4	1,184	6.0	3,712	12.5	2,332	5.8	1,428	2.7	3,039	5.5	6,696	5.5	6,157	5.9
バーゼル諸島	137	1.3	604	4.2	1,307	6.6	1,452	4.9	805	2.0	1,211	2.3	2,054	3.7	2,140	1.8	3,529	3.4
米国	1,594	14.6	1,604	11.3	1,133	5.7	1,125	3.8	1,850	4.6	1,554	2.9	1,640	3.0	2,839	2.3	2,773	2.7
その他	3,535	32.1	4,332	30.4	5,131	25.9	6,299	21.1	7,790	19.1	10,006	18.6	13,998	25.4	26,962	22.3	24,183	23.0

出所：『ロシア統計年鑑(2005・2008年版)』(ロシア連邦国家統計庁)；2008年の統計値は同庁ウェブサイト。